

科 目 名				学 年
経営工学 I B: Management Engineering IB				4B
教 員 名		挟間 雅義 HASAMA Masayoshi		
単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
1	100分×15回	必修	講義・前期	○
授業概要	前期に引き続いて、経営工学 I Bではやや複雑な内容を扱う。数学の知識が必要とされる内容が多く、数学の基礎的な内容を復習しながら進めていく。数学とはいっても”経営”や”情報”で生じる問題を解決するための手法として利用する数学であるため、授業をきちんと聞いておけば難しい内容ではない。			
到達目標			評価方法	
①数理的な手法のやや複雑な分野の理解をする。 ②現実の様々な問題に対して適用ができる。			①中間試験(40%)②期末試験(40%)③レポート(20%)によって評価する。	
学習・教育目標		(E)②	JABEE基準1(2)	(d)-(2)
授業計画	回	項 目	内 容	
	第1	概要	後期の内容について紹介する。動的計画法①	
	第2	動的計画法②	人員配置問題	
	第3	待ち行列理論①	待ち行列の概念、待ち行列の単数窓口システムについて	
	第4	待ち行列理論②	待ち行列の複数窓口システムについて	
	第5	待ち行列理論③	ネットワーク型待ち行列システム	
	第6	演習問題	動的計画法、待ち行列システムの演習	
	第7	中間まとめ	ここまでの内容について中間試験を実施する。	
	第8	在庫管理Ⅰ	在庫管理の概念、経済発注量モデルの定式化	
	第9	在庫管理Ⅱ	品切れ損失ある場合、ない場合のモデル	
	第10	在庫管理Ⅲ	発注方式	
	第11	グラフ理論①	数学的準備	
	第12	グラフ理論②	経路と閉路、部分グラフと完全グラフ	
	第13	グラフ理論③	木について	
	第14	演習問題	在庫管理、グラフ理論の演習問題	
	第15	まとめ	全体の学習事項のまとめと授業評価アンケート調査を行う	
自学自習の内容		課題を4回程度出題する。		
関連科目		経営工学ⅠA、情報システム論、基礎経営学、解析、代数		
教科書		資料配布		
参考書		経営系学生のための基礎統計学、すぐわかる確率統計入門		
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。		
副担当教員				
備考		教科書と配布プリントで授業を進める。		